

かぎ「」のつかいかた

名まえ（

ことば（

E-1 解

つぎの文しようが、正しい書きかたになるように、□の中に、点(。)やかぎ(「)丸(まる)をつけましょう。

① 今日、□かぞくみんなで、□小田原城おだわらじょうにいきました。□おとうとが

とと□にんじやたいけんをしました。□おとうとが

□「おにいちゃんの□にんじやふく□かつこいいね。□

と□いつたので□ぼくは□とてもうれしくなりました。□

② 「ただいま。」

おとうさんの声がきこえました。□

□「おみやげに□ういろいろを買ってきましたよ。」

□「え、ういろいろってなんだろう。」

わたしは□小田原おだわらみやげのういろいろをたべながら、□おとうさんにおしえてもらいました。□

はなしたことば(会話)には、かぎ(「)」をつけ、行をかえて書くんだよ。



くみあわせたことば

名まえ

(

ことば

E-2 解

「うざ」きをあらわすことば「をくみあわせましょう。

(例) のむ + ほす ||

の み ほ す

① きる + おとす ||

き り お と す

② もつ + 上げる ||

も ち 上 げ る

③ おる + たたむ ||

お り た た む

④ 立てる + かける ||

立 て か け る

⑤ とぶ + まわる ||

と び ま わ る

⑥ 立つ + あるく ||

立 ち あ る く

⑦ うたう +はじめる ||

うたいはじめる

⑧ わらう + ころがる ||

わらいころげる

⑨ なく + さけば ||

な き さ け ぶ

しゃべ・じゅつば①

名まえ

ことば

E-3 解

この絵を見て、「なにが」「どうした」の文を作りましょう。

なにが

と
り
が



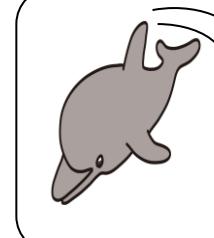
なにが

あ
か
ち
ゃ
ん
が



なにが

い
る
か
が



なにが

こ
ど
も
が



にあたることばは
じゅつば

じゅ
つ
ば

といいます。

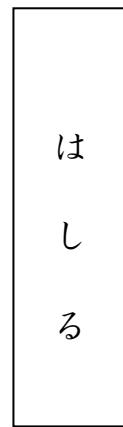
な
に
が

どう
す
る



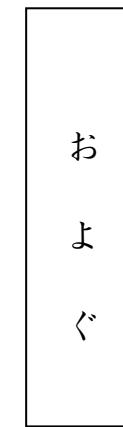
どうする

は
し
る



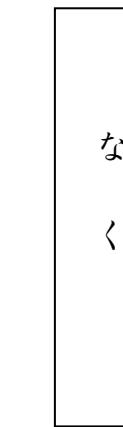
どうする

お
よ
ぐ



どうする

な
く



どうする

と
ぶ



しゅう一・じゅつばー②

名まえ（

）

ことば
E-4 解

なには
どんなんだ

(なにが) にあたることばは
(どうする) にあたることばは

しゅう一
じゅつばー

というよ。

つきの文をよみ、しゅう一には――じゅつばーには||をひきましょう

(例) ひまわりの 花は きいろい。

① 小田原の かまぼこは おいしい。

② 夏の ちようちんまつりは たのしい。

③ うめまるくんの かおは まるい。

④ 酒匂川の 花火大会は すばらしい。

⑤ めだかの 学校は にぎやかだ。

⑥ きんじろうさんは 全国でも ゆうめいだ。



うめまるくん

ものをさししめすことば

名まえ

ことば

E-5 解

一 次の□にあてはまる「ものをさししめすことば」を□からえらんで書きましょう。

① ぼくのつくれの上にあるこのえんぴつはだれのものだらう。

② まどの外に見えるあの大きなたてものは、小田原城おだわらじょうだ。

③ たくさんのかつがあるけど、どのかつが、あなたのものですか。

④ あなたがもつている、そのふでばこと同じものをもつています

あの この その どの

二 つぎのようなときに使つかわれる、ものをさししめすことばはどれですか。線でつなぎましょう。

① 「あれ」「あの」

•

じぶんにちかいもの

② 「これ」「この」

•

あいてにちかいもの

③ 「どれ」「どの」

•

じぶんやあいてからなれているもの

④ 「それ」「その」

•

はつきりしないとき

「この花」「その花」「あの花

じぶんのちかくにある花は「どの花」かな?



点(、)のつかいかた

名まえ()

つぎの絵に合うように、点(、)を一つずつつけて書きなおしましょう。

①()ではきものをぬぐ。

②このふたつかいます。



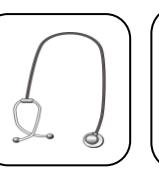
うらには、たけがある。



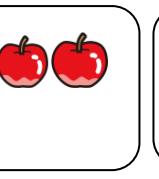
④うらにはたけがある。



ぼく、はいしゃになりたい。



ぼくは、いしゃになりたい。



③ぼくはいしゃになりたい。



このふた、つかいます。



ここでは、きものをぬぐ。



ここで、はきものをぬぐ。

ことば

E-6 解